



兵庫県行政書士会東播支部会報

ぎょうせい

はりま

No.96
2026.1



五峰山光明寺（加東市）からの日の出

新年の御挨拶

兵庫県行政書士会東播支部
支部長 萬浪 弘三



新年あけましておめでとうございます。新たな年の初めを迎え、皆様には健やかに過ごしの事とお慶び申し上げます。

昨年の支部長就任以来、支部会員並びに関係各位の皆様には、多大なご理解、ご協力をいただき支部活動を円滑に行うことができましたこと、深く感謝申し上げます。

今年もより多くの会員の皆様に参加いただける会合やイベントを企画していくつもりです。昨年の研修についてのアンケート回答を参考にしての研修の実施や、会員間で気軽に質問や情報交換がし易いように会員間の交流機会を増やせるようにしていきます。地域の美味しいお店をご存知でしたらぜひ教えてください。

昨年の11月30日には東播磨道が全線開通し、加古川方面への移動がより便利になりました。昨年の夏に加古川市のニッケパークタウンにおいて、東播支部、明石支部、加古川支部3支部での合同事業を行いました。今後も支部間の繋がりを広げていける機会を増やせる事業も計画していきたいと思っています。

就任から思うような支部業務が出来ておらず、自身の仕事との両立の難しさを痛感しております。働き方についての時間の使い方を考えながら、今年も精一杯支部活動を行ってまいります。

本年が皆様に実り多き素晴らしい一年になるよう心よりお祈り申し上げますとともに、本年も支部運営にあたり皆様のご理解とご支援を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。



行政書士は、頼れる街の法律家

新春のごあいさつ

兵庫県北播磨県民局長 成田 徹一



新年あけましておめでとうございます。

令和 8 年の新春を迎え、兵庫県行政書士会東播支部の皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。日頃より、地域の身近な専門職として県民に寄り添い、行政と住民・事業者との橋渡し役を担っていただいていることに、深く感謝申し上げます。

北播磨地域は、豊かな自然、美しい田園風景、歴史と文化、そして「山田錦」や「播州百日どり」「黒田庄和牛」などの特色ある農産物、「播州織」や「三木金物」などの地場産業に恵まれた地域です。さらに、東播磨道が全線開通するなど交通網の整備も着実に進んでいます。北播磨県民局では、こうした地域資源を活かし、「交流人口の拡大」に取り組んでいます。観光や移住など、新たな人の流れを生み出すことが、地域活力の創出につながると考えています。

一方で、少子高齢化や災害への備えといった課題にも直面しています。「誰もが安全・安心に暮らせる北播磨の実現」に向け、防災・福祉・医療など地域の暮らしに密着した分野での連携と支援体制の充実を進めており、誰一人取り残さない地域社会の構築を目指しています。

こうした取組を進めるうえで、行政書士の皆様の果たす役割はますます重要になっています。法務の専門家として、複雑化する行政手続きへの対応をはじめ、高齢者支援、外国人の在留手続、事業承継など、多様な分野で地域に貢献いただいています。住民や事業者の良き相談相手として、皆様の活動が地域の安心と信頼の基盤となっていることに、改めて敬意を表します。

本年の干支「丙午」は、陽の気が高まり、勢いや変化を象徴する年とされています。新たな挑戦を前向きに受け止め、北播磨の未来に向けて力強く歩みを進める一年となることを願っております。

結びに、兵庫県行政書士会東播支部のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



兵庫県北播磨県民局訪問

楠田 三彦

令和7年9月24日（火）、厳しい残暑が続く午後2時45分、兵庫県行政書士会 本田圭会長、萬浪弘三 東播支部長、広報担当の楠田三彦の三名が北播磨県民局を訪問いたしました。ロビーにてそれぞれ挨拶を交わした後、本日の訪問目的や進行内容について簡単な打合せを行い、午後3時より成田徹一北播磨県民局長との表敬訪問に臨みました。

局長室では、まず名刺交換を行い、続いて兵庫県行政書士会の活動を紹介するポスターおよび説明資料をもとに、本田会長より近年の取り組みについて丁寧な説明がなされました。特に、令和7年6月13日に公布された行政書士法の改正内容については、制度の趣旨や今後の運用に関する展望を交えながら、分かりやすくご説明されました。

これに対し、成田局長からは行政書士の役割や貢献に対する温かい激励のお言葉を頂戴するとともに、活動内容に関するご質問もいただきました。

会長からは真摯かつ的確な回答がなされ、終始

和やかで実りある意見交換の場となりました。

また、会話の中で「ぎょうせい はりま」新年号への挨拶文寄稿のご依頼を申し上げたところ、局長より快くご承諾をいただきました。最後に、訪問者全員と成田局長との記念撮影を行い、温かい雰囲気の中で局長室を後にいたしました。今後も行政書士会として、地域との連携を一層強化し、地域の皆様に信頼される活動を推進してまいります。



法の日の無料相談会に参加して

藤尾 朋子

令和7年10月4日土曜日に加西市のアステリア加西ねひめホールにて、法の日の無料相談会が開催されました。当日は当支部より萬浪会員、徳平会員、大西会員と私が相談員として参加しました。

当日は昨年に引き続き、共同で開催する土地家屋調査士会東播支部様との会場設営から始まり、13時30分から16時30分迄の無料相談会でした。

会場の場所が少しわかりづらかったせいか、当日は1件のみのご相談でした。

相談内容としましては相続に関することでした。高校生のお孫さんも一緒にこられ、行政書士の仕事はどんな仕事なのか、司法書士等他の士業との違い等を質問されました。今後、若い方が行政書士の仕事に興味をもってくださればいいなと思いました。

この度、私が相談員として参加するにあたり、行政書士登



録してまだ1年半程で、相談をうけることができるか心配でしたが、萬浪先生に他の先生方と一緒に相談を聞くのも勉強になりますよ、と言っただき、参加させて頂くことにしました。当日はお役にはたてなかったと思いますが、他の先生方がどのような行政書士業務をされているのか等勉強になりましたし、普段、行政書士の先生方と交流がないのでその点もよかったと思っています。今後、行政書士業務を勉強し、少しでもお役にたてるよう頑張りたいと思います。

最後になりましたがいつも支部運営をされている役員の皆様にお礼申し上げます。

令和 7 年度行政書士試験監督の報告

足立 礼那

11 月 9 日、神戸市外国語大学で令和 7 年度行政書士試験の試験監督を務めました。本試験に先立ち、11 月 3 日に事前打ち合わせが行われ、当日の流れや注意事項の説明のほか、試験監督員及び試験本部員の職務の重要性、公正・公平性の再認識、適正かつ円滑な事務執行について諸注意を受けました。運営側として参加するのは初めてで緊張や不安もありましたが、打ち合わせを通じて心構えを整え、試験当日に向けて身が引き締まりました。

試験当日はあいにくの雨模様となり、朝から集合して先生方と協力し教室準備を進めました。その後受験者の入室が始まり、教室は張り詰めた空気に包まれました。受験者の真剣な表情から資格に懸ける思いの強さを感じ、自身の受験時の心情を思い出しました。試験中は静粛を保ちながら状

況に目を配り、受験者が安心して実力を発揮できるよう、公正かつ公平な環境維持に努めました。質疑応答や本人確認、問題用紙の配布回収など、一つひとつの業務に正確さと慎重さが求められ、試験監督員としての責任の重さを実感しました。試験終了後、退室する受験者の和らいだ表情を見て「お疲れ様でした」と声をかけたくなる気持ちが込み上げ、安堵と達成感を覚えました。

今回の試験運営にあたり、関係の先生方には大変お世話になり、温かくご指導いただいたことに心より感謝申し上げます。おかげで安心して業務に専念でき、受験者を支える立場としてのやりがいを深く実感しました。この経験で得た気づきを日々の業務にも生かし、常に学び、成長し続ける姿勢を大切にしていきたいと思います。

東播支部会員交流会報告

石上 昌男

今年度の東播支部会員交流会が、令和7年8月22日（金）に加古川市のニッケパークタウンにおいて、明石支部及び加古川支部と合同で開催されました。

交流会は、午後3時からニッケパークボウルにてボーリング大会、夕方5時からの納涼会の2部制で、会員だけでなく家族の方々も参加し、盛況のうちに終わりました。

＜ボーリング大会＞

平日の午後のためか？総勢21名で、東播支部からは精鋭3名参加しました。ゲームは、各支部混合で6チームに分かれ、レーン対抗（2ゲームマッチ）で行われました。

“パカーン！！”と快音が響き渡り、歓声があがるときもあれば、ゴロゴロ～（ガーター）、パコン、ガタガタ…ガタなど一喜一憂の連続でしたが、各チームとも1投目から意気投合し、終始和気あいあいでゲームを行いました。



＜納涼会＞

納涼会は、ボーリング場に隣接する“神戸クック・ワールドビュッフェ”で開催されました。仕事を終えて参加された方も多く、総勢で35名、東播支部からは9名の方が参加しました。合同交流会の世話役の石井加古川支部長の乾杯のご挨拶より、納涼会がスタートしました。食事は、店の名前の通りイタリアンから和食・エスニック・スイーツまで、世界各国のグルメがずらり、各国の料理をおながが一杯になるまで堪能しました。

新人である私にとっては、今回の交流会が初参加でした。他支部も含む各先生方との会話を通して行政書士業務の取り組み方についてお教えていただいたこと、今後の支部の在り方、支部の枠を超えた交流が必要であることなど、たくさんのごことを学ぶことができた有意義な納涼会でした。



事務所訪問記

広報担当 楠田 三彦



行政書士徳平事務所

多可郡多可町中区 11月21日(金曜日)訪問

11月21日、前支部長の徳平先生にお話を伺いました。現在52歳、さそり座。平成25年2月に開業されてから、地域に根ざした行政書士として活躍されてきました。

徳平先生は、多可郡多可町(旧中町)のご出身。高校・大学を経て社会に出られた後、平成22年に行政書士試験と司法書士試験に見事合格。その後は司法書士事務所で経験を積み、平成25年に独立開業されました。現在は相続や土地関係、法人関係を中心に幅広い業務を手掛けられています。

プライベートでは、今年7月から「中ライオンズクラブ」の会長を務めておられます。献血事業や糶屋ダムの桜の木整備など、地域のために精力的に活動されているほか、西脇警察署協議会委員としても地域の安全に貢献されています。さらに今は、特に「生活をいかに守るか」ということを日々研究されているそうです。取材中は投資の話で盛り上がり、「支部で金融リテラシー向上のセミナーをやろう!」と話が弾みました。

人生のモットーは「寄らば大樹の陰」「流れに身を任せ大海に出る」。さらに「いつも自然体で」という生活信条も大切にされているそうです。誠実で堅実な姿勢が先生らしいですね。



開業間もない方へのアドバイスとしては、「人脈を広げることが一番大事」とのこと。JCやライオンズ、商工会などにどんどん参加することがお勧めとのこと。また、支部活動にも積極的に参加することで、先輩や同期からアドバイスがもらえたり、相談できたり、仕事を回してもらえることも多いとのこと。「本で調べるより、聞ける仲間をできるだけ多く作ってください」と力強いメッセージをいただきました。

地元・多可町の観光スポットについてお聞きしたところ、加美区の和紙の紙すき体験がお勧めとのこと。また、多可町は山田錦発祥や敬老の日の発祥地であることを教えていただきました。

最後に、前支部長としての一言。「今後行政書士は、AI技術の進展を背景に、より専門的かつ社会的意義の高い分野での活躍が期待されています。勉強を続けて資質を高め、行政書士としての価値を高めていきましょう。」と後輩への温かい期待と、行政書士としての誇りが感じられる言葉でした。地域に根ざし、人とのつながりを大切にしながら歩んでこられた徳平先生。これからも支部の仲間とともに、新しい挑戦を続けていかれることでしょう。今後も引き続き支部活動にご指導の程、よろしくお願いいたします。





行政書士倫理綱領

行政書士は、国民と行政とのきずなとして、国民の生活向上と社会の繁栄進歩に貢献することを使命とする。

- 一、行政書士は、使命に徹し、名誉を守り、国民の信頼に応える。
- 二、行政書士は、国民の権利を擁護するとともに義務の履行に寄与する。
- 三、行政書士は、法令会則を守り、業務に精通し、公正誠実に職務を行う。
- 四、行政書士は、人格を磨き、良識と教養の陶冶を心がける。
- 五、行政書士は、相互の融和をはかり、信義に反してはならない。

新入会員の紹介

おお はし ひろ み
大橋 宏美

事務所／加東市出水434番地2
TEL 090-8535-4222
登録年月日 令和6年12月1日

令和6年12月1日に登録をしました、きらり行政書士事務所の大橋宏美と申します。
登録して約1年ですが、いまだに行政書士として右も左もわからない状態です。
今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

よし だ なお ふみ
吉田 尚史

事務所／小野市本町6番18 3階
TEL 090-7357-9022
登録年月日 令和7年9月1日登録

この度、東播支部に入会させていただきました吉田尚史と申します。
地域に根ざした行政支援と技術支援を目標に、ドローン1等、防災士、測量士等の資格と、36年の行政経験をもとに皆様と連携し、実務に貢献できれば幸いですので、ご指導をよろしくお願いいたします。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
令和8年の始まりに、こうして会報をお届けできることを嬉しく思います。本号も、会員の皆さまから寄せられた記事を中心に構成しております。ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。本年も、ささやかながら支部の空気を伝える広報を目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

広報担当 楠田三彦

東播支部会員動向（令和7年12月1日現在）

会員数／81名
西脇市／24名・小野市／21名・加西市／16名
加東市／12名・多可町／8名（法人1含む）

ぎょうせい はりま No.96

発行日／令和8年1月15日
発行人／萬浪弘三
発行者／兵庫県行政書士会 東播支部
〒675-1334 小野市大島町1484番地
萬浪行政書士事務所内
TEL 0794-60-7541 FAX 0794-60-7542